

① 令和8年度石川県食中毒発生状況（令和8年7月23日現在）

発生件数は **1** 件、患者数は **11** 人であり、前年度同期に比べ件数で **3** 件減、患者数で **18** 人減

➤ 特徴としては、

- ・食中毒の発生件数が大幅に減少
- ・原因不明 1 件

原因施設別発生状況では、飲食店が 1 件

② 令和7年度石川県食中毒発生状況

ア 発生件数は 10 件、患者数は 145 人

イ 病因物質別発生状況では、ノロウイルスによるものが 6 件、寄生虫であるクドア・セプトエンピクタータやアニサキスによるものが各 1 件、植物性自然毒によるもの、動物性自然毒（ふぐ毒）によるものが各 1 件

ウ 原因施設別発生状況では、飲食店が 5 件、家庭が 2 件、販売店が 1 件、高齢者施設や学校（寄宿舍）の給食施設が各 1 件

令和8年度石川県食中毒発生状況（令和8年7月 2 3 日現在）



No.	発 生 年月日	発病 場所	患者数	患者 累計	内死者 数	原因食品	病因物質	原因施設
1	R8.6.14	小松市	1 1	1 1	0	不明（6月14日から6月19日までに当該施設で提供された食事）	原因不明	飲食店営業 （料理店）

令和 7 年度石川県食中毒発生状況



No.	発 生 年月日	発病 場所	患者数	患者 累計	内死者 数	原因食品	病因物質	原因施設
1	R7.3.29	金沢市	10	10	0	3月28日に当該施設で調理、提供した食事	ノロウイルス	飲食店営業 (料理店)
2	R7.4.5	羽咋市	12	22	0	4月5日に提供された食事	クドア・ セプテンブクタータ	飲食店営業
3	R7.5.6	七尾市	5	27	0	5月5日に当該施設で調理、提供した食事	ノロウイルス	飲食店営業
4	R7.5.14	野々市市	2	29	0	5月14日に喫食した食事	植物性自然毒	家庭
5	R7.9.8	珠州市	1	30	0	9月7日に当該施設で販売した刺身の盛り合わせ	アニサキス	魚介類販売業
6	R8.1.24	七尾市他	5	35	0	1月23日及び1月27日に当該施設で調理、提供した食事	ノロウイルス	飲食店営業
7	R8.1.30	能登町他	30	65	0	1月29日から2月3日に当該施設が調理、提供した食事	ノロウイルス	飲食店営業
8	R8.1.31	中能登町	1	66	0	1月31日に喫食したぶぐ料理	動物性自然毒	家庭
9	R8.2.13	金沢市	46	112	0	当該施設で調理、提供した食事	ノロウイルス	飲食店営業
10	R8.3.22	七尾市	33	145	0	3月20日から3月21日に当該施設で調理、提供した食事	ノロウイルス	飲食店営業

ア 発生件数は135件、患者数は2,187 人

イ 月別発生状況は、患者数については秋期～冬期に多い傾向

➢ 発生件数でみると、季節にかかわらず発生していることから、年間を通じて衛生対策が必要

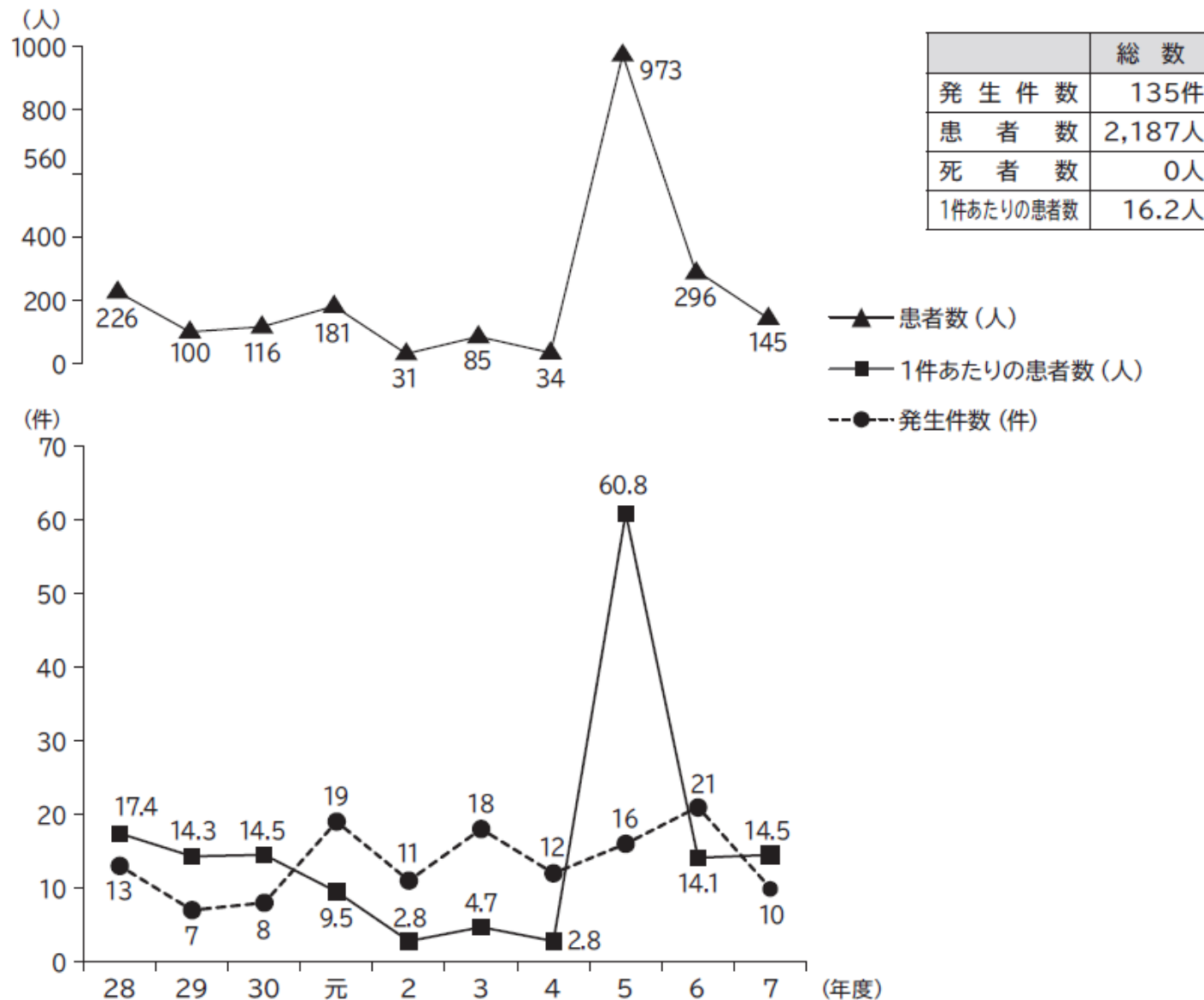
ウ 病因物質別発生状況では、

アニサキスを原因とする食中毒が最も多く51 件（37.8%）

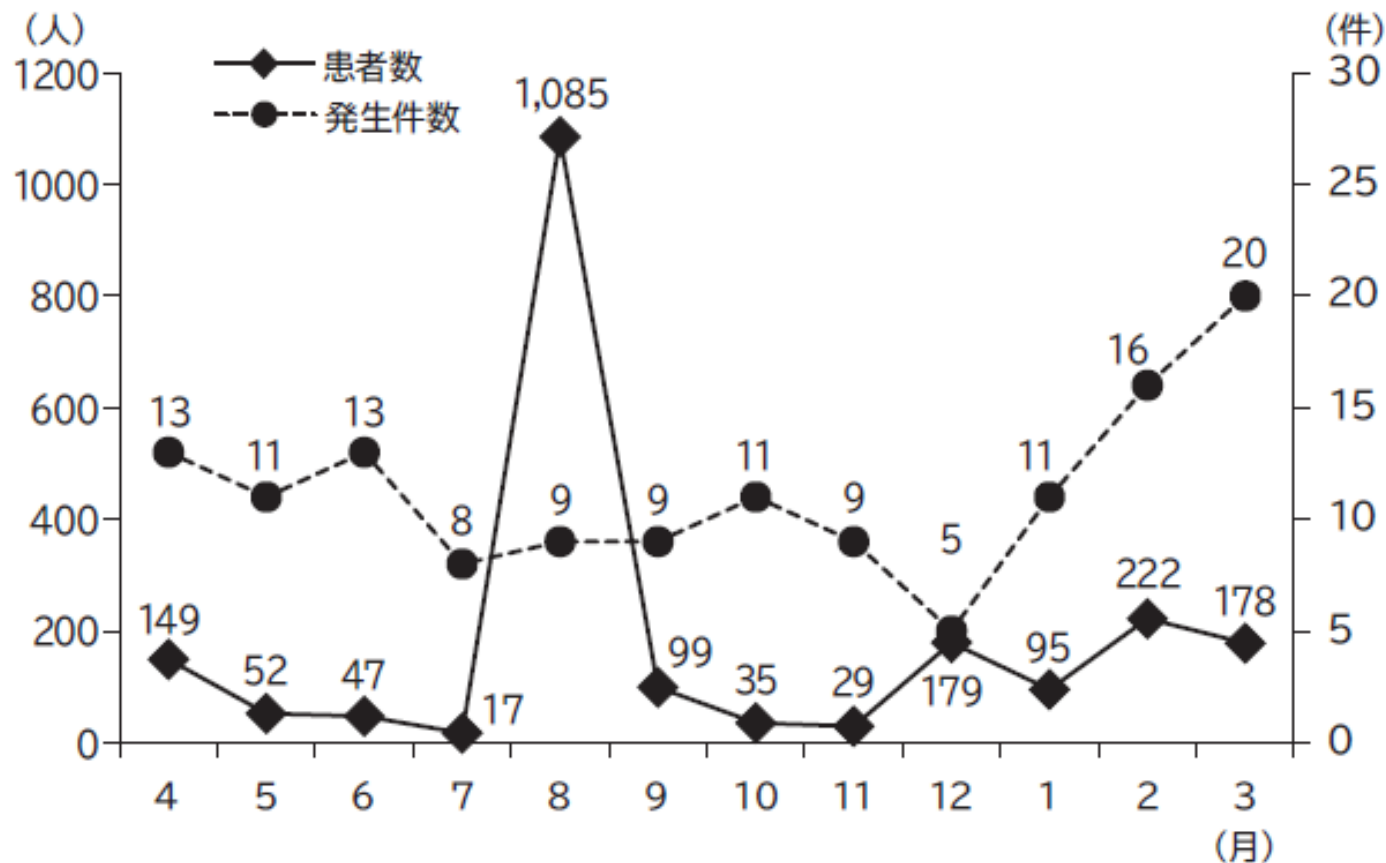
ノロウイルスが31件（23.0%）

カンピロバクターが16件（11.9 %）

食中毒事件の推移（平成28年度から令和7年度）



月別食中毒発生状況（平成28年度から令和7年度）

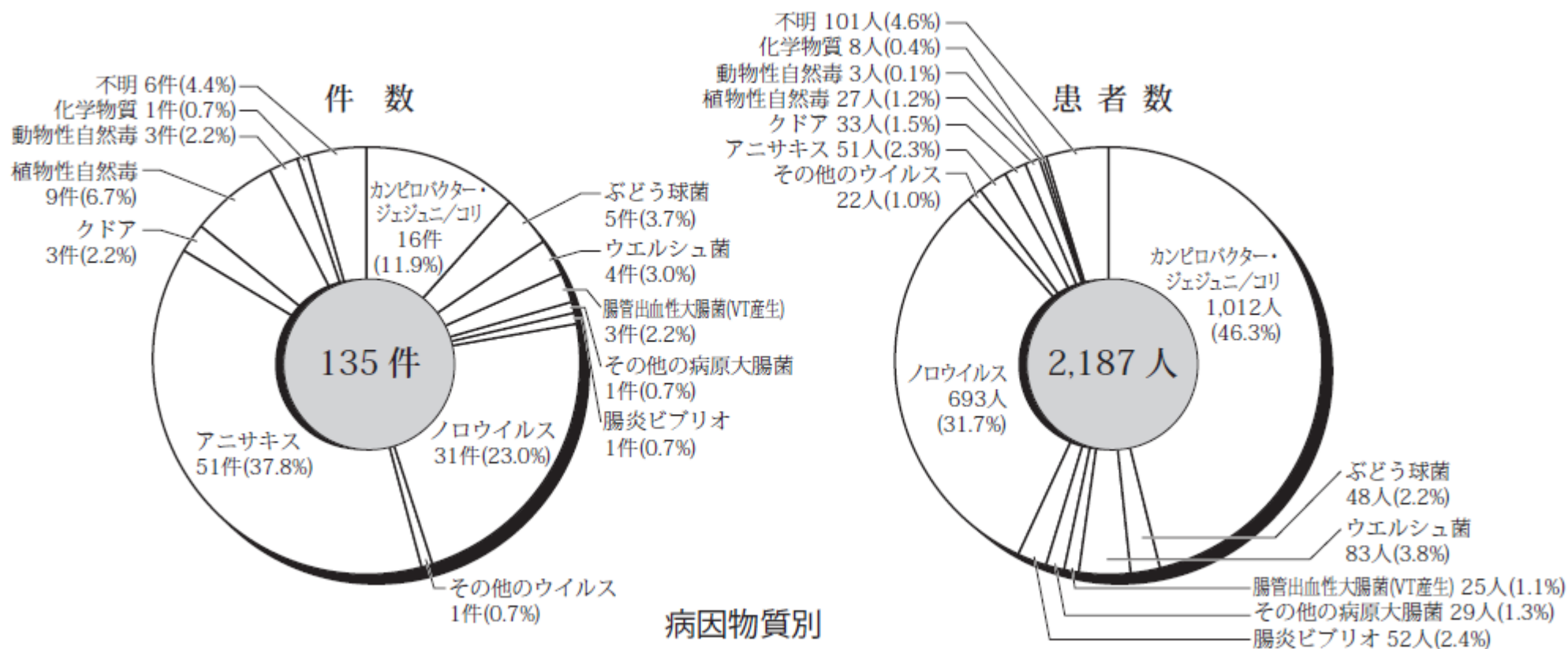


(参考)	発生月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	(月)
	発生件数	13	11	13	8	9	9	11	9	5	11	16	20	(件)
	患者数	149	52	47	17	1,085	99	35	29	179	95	222	178	(人)

病因物質別、原因施設別及び原因食品別食中毒発生状況 (平成28年度から令和7年度)



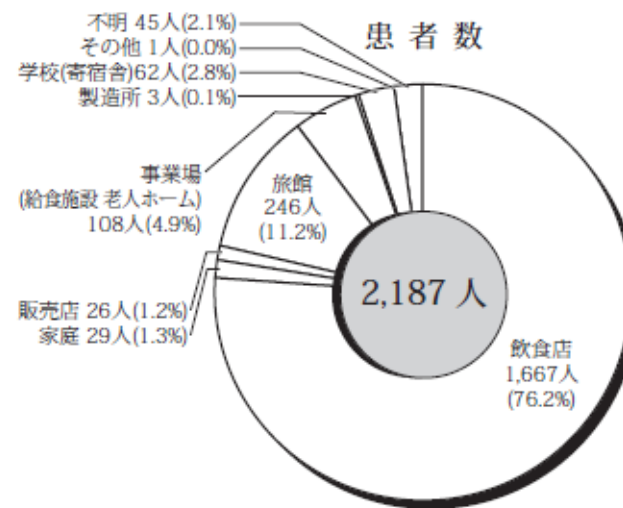
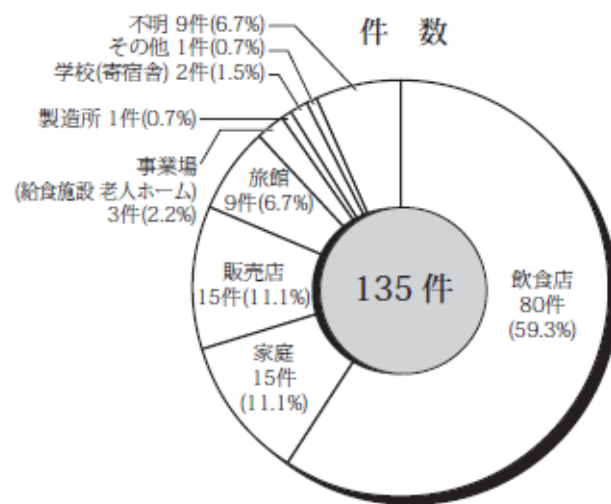
病因物質別



病因物質別、原因施設別及び原因食品別食中毒発生状況（つづき）

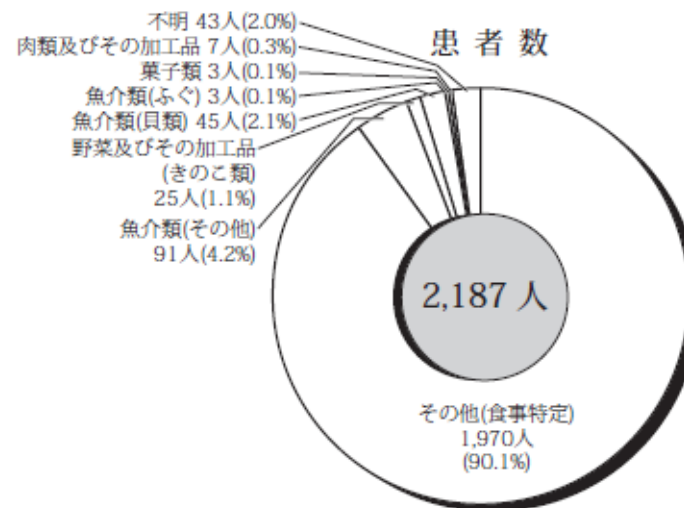
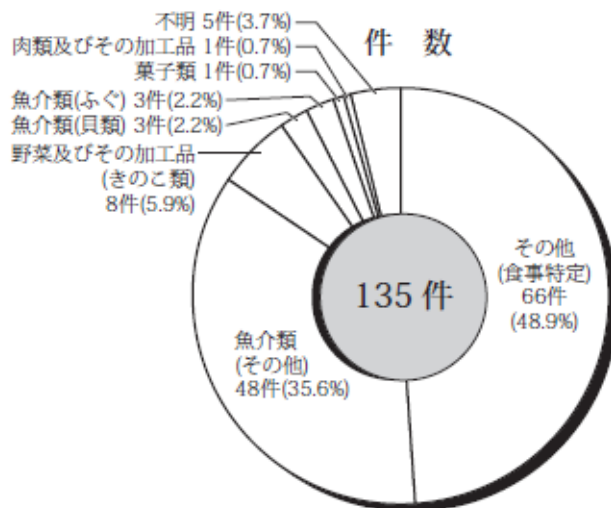


原因施設別



原因施設別

原因食品別



原因食品別